

三井不動産グループと行政が共同で地域防災を推進
「第12回 &EARTH 災害に負けない知識を学ぼう！～防災スタンプラリー～」
防災に関するワークショップなどで楽しく、実践的に学ぶイベントを2/9(日)から9施設にて開催

三井不動産株式会社(所在:東京都中央区)と三井不動産商業マネジメント株式会社(所在:東京都中央区)はサステナブルな社会の実現にむけて、行政や消防・NPO等と連携し、防災啓発イベント「第12回 &EARTH 災害に負けない知識を学ぼう！～防災スタンプラリー～」を、首都圏9施設にて2月9日(日)から順次開催します。

30年以内に首都直下型地震が発生する確率が70%^(※)と言われる中、地震や風水害などの災害時における、各自の事前の備えがますます重要になっています。本イベントでは、幅広い年代の方が多数来場する商業施設という場所を活かし、「災害への事前対策の重要性」と「災害時に対応する知識」について、クイズやワークショップ、様々な自治体プログラム等を通じて、ご家族で楽しみながら学んでいただけます。今年度は、フェーズフリーの観点から平常時の習慣や行動が、発災時にいかに役立つかをお伝えします。

(※「文部科学省地震調査研究推進本部地震調査委員会」より)

<実施概要>

- 時間 11:00～16:00(最終受付 15:30)
- 参加費 無料(事前申込不要、会場にて随時参加受付)
- 主催 三井不動産株式会社、三井不動産商業マネジメント株式会社
- 協力 NPO 法人プラス・アーツ



<前回実施の様子>

●実施日・会場・協力行政など

日程	会場	協力行政など
2/9(日)	三井ショッピングパーク ららぽーと横浜 会場:3F ノースカーブモール	横浜市都筑区(後援)・横浜市都筑消防署
2/15(土)	三井ショッピングパーク ららぽーと湘南平塚 会場:1F 光の広場	平塚市(後援)・平塚市消防本部
	三井ショッピングパーク ラゾーナ川崎プラザ 会場:1F ルーフ広場 ※雨天時 1F 北側出口前通路(「無印良品」横)	川崎市(後援)・川崎市消防局幸消防署
2/16(日)	三井ショッピングパーク ららぽーと立川立飛 会場:1F 有隣堂前 屋外 タクシー乗り場横	立川市(後援)・東京消防庁立川消防署
	三井ショッピングパーク ららぽーと富士見 会場:2F キッズテラス	富士見市(後援) 入間東部地区事務組合東消防署
2/23(日・祝)	三井ショッピングパーク ららぽーと柏の葉 会場:本館 2F クリスタルコート	柏市(後援)・柏市西部消防署
	三井ショッピングパーク ららぽーと海老名 会場:1F ロピア前/屋外 海老名駅前西口中央広場	海老名市(後援)・海老名市消防本部・ 海老名扇町エリアマネジメント(共催)
3/1(土)	三井ショッピングパーク ららぽーと TOKYO-BAY 会場:西館1F 西の広場/北館1F マイケルコース前/屋外 船の広場	船橋市(後援)・船橋市中央消防署
	三井ショッピングパーク ららぽーと新三郷 会場:1F 屋内広場、ららほっとみさと、スカイガーデン、 みどりの広場前	三郷市(後援)

景品協賛:コカ・コーラボトラーズジャパン(株)、江崎グリコ(株)

<実施プログラム(共通)> ※予定

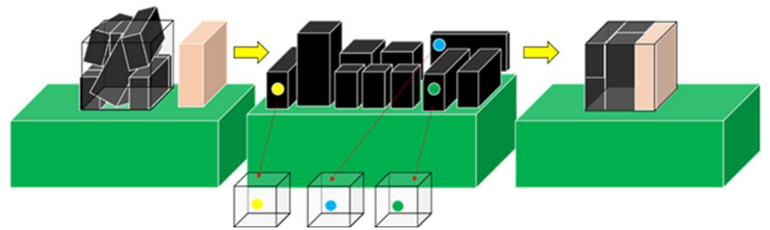
防災スタンプラリー

イベント会場内に&EARTH 防災ワークショップ(かたづけそなえる、イザ！伝言リレー！、紙食器づくり)、わたす日本橋(防災NURIE)、行政の防災プログラムや共催団体のプログラムが設置されています。参加者は会場内でスタンプラリーシートを受け取り、各プログラムにチャレンジします。チャレンジするともらえるスタンプを一定数集めることができれば、防災知識とともに景品を獲得することができます。

防災ワークショップ・行政の防災プログラム

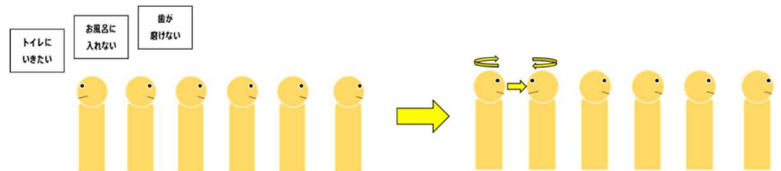
かたづけそなえる

ふだんから整理整頓を心がけることで備蓄品のスペースを確保できること、また発災時に備蓄品の取り易さや、避難経路の確保につながる気づきを促します。



イザ！伝言リレー！

避難所生活を想定し、日本語が苦手な海外の方、視覚や聴覚に不自由がある方など、共同生活にケアが必要な方の心境を理解し、情報入手の大切さ、コミュニケーションを取ることの重要性を理解します。



紙食器づくり

地震で食器棚が倒れ、食器が粉々になってしまうような時、チラシや新聞で食器が作れることを工作を通じて学びます。



<実施プログラム(各施設ごと)> ※予定

2/9(日) 三井ショッピングパーク ららぽーと横浜

よこはま防災 e-park・ミニ消防車・子ども防火服着体験・災害写真パネル展示

都筑区役所と都筑消防署が連携して「よこはま防災 e-park」のクイズコンテンツを実施。

ほかにもミニ消防車に乗車して撮影体験ができるかも？



2/15(土) 三井ショッピングパーク ららぽーと湘南平塚

マスクケース作り・バンダナで応急手当・毛布で担架トライアル・心肺蘇生法・防災クイズ他

地元ボランティア団体よる身近なものを使った応急手当体験を実施。また防災クイズや消防による

AEDの使い方などイザというときに役立つコンテンツが目白押し！



2/15(土) 三井ショッピングパーク ラゾーナ川崎プラザ

子ども防火服装着体験・水バケツによる初期消火訓練体験

お子さまが防火服を着用し、消防車のバックパネルを背景に記念写真はいかがでしょう。また模擬の水バケツを使用し震災時にすぐに消火器が使用できない状況での初期消火を学びます。



2/16(日) 三井ショッピングパーク ららぽーと立川立飛

まちかど防災車による初期消火体験・起震車体験・防災クイズ

屋外では立川消防署による「まちかど防災訓練車」での初期消火体験、さらに立川市からは起震車が出勤し地震の揺れを体験できます。屋内では立川市による防災クイズも実施予定！



2/16(日) 三井ショッピングパーク ららぽーと富士見

防火服装着体験・ダンボールベッド、簡易トイレの展示、ペット防災に関する啓発など。

防災備品展示を通して避難時のイメージができます。缶入りソフトパンの配布も実施予定。地域団体によるペット防災の啓発。地元消防は子ども防火服の装着体験を実施。



2/23(日・祝) 三井ショッピングパーク ららぽーと柏の葉

防災クイズ、備蓄品や避難所テントの展示、AED 体験、ハザードマップや備蓄食料の配布

様々な場面で起こる災害にどのように対応すべきか、クイズ形式で楽しく学びます。また防災グッズの紹介、消防の協力による AED を使った心肺蘇生法の体験もできます。



2/23(日・祝) 三井ショッピングパーク ららぽーと海老名

扇町防災フェスと同時開催！多種多様な防災コンテンツを提供

起震車による地震体験、煙体験ハウスによる煙体験、炊き出し、水消火器による消火器操作体験および消防本部と地元消防団による消防車両等の展示。AED の使い方も学べます。



3/1(土) 三井ショッピングパーク ららぽーとTOKYO-BAY

起震車体験、AED 体験、ポンプ車の展示 および 子ども防火服装着体験

起震車による地震体験や、AED による心肺蘇生法を学びます。お子さまは防火服を着てポンプ車の前で記念写真はいかがでしょう。



3/1(土) 三井ショッピングパーク ららぽーと新三郷

水消火器による初期消火体験・AED 体験(心肺蘇生法体験)

地元消防団による AED の体験が行われます。是非ご参加ください。屋外スカイガーデン1F みどりの広場前では、水消火器による初期消火体験も実施予定です。



わたす日本橋プログラム

ぼうさい NURIE

「地震が来たらどうするか」、「何を自分の防災リュックにいれるのか」をえながら、ぬりえを通して「いのちを守る」ことを学ぶプログラムを「わたす日本橋」が実施します。「わたす日本橋」は東日本大震災の後、三井不動産が日本橋に開所した東北の情報発信・交流のための常設拠点で、防災啓もう、環境啓発にも取り組んでいます。

参加施設：2/23(日・祝)三井ショッピングパーク ららぽーと柏の葉



※イメージ

【企画協力:NPO 法人プラス・アーツ】

NPO 法人プラス・アーツは、阪神・淡路大震災を教訓として、災害時に本当に必要な知識を身に付けられるよう、お子さまでも楽しく気軽に学ぶことができる新しい防災訓練「イザ！カエルキャラバン！」を企画し、全国各地で防災知識の啓蒙に取り組んでいる団体です。

【三井不動産グループのサステナビリティについて】

三井不動産グループは、「共生・共存・共創により新たな価値を創出する、そのための挑戦を続ける」という「&マーク」の理念に基づき、「社会的価値の創出」と「経済的価値の創出」を車の両輪ととらえ、社会的価値を創出することが経済的価値の創出につながり、その経済的価値によって更に大きな社会的価値の創出を実現したいと考えています。

また、2024年4月の新グループ経営理念策定時、「GROUP MATERIALITY(重点的に取り組む課題)」として、「1. 産業競争力への貢献」、「2. 環境との共生」、「3. 健やか・活力」、「4. 安全・安心」、「5. ダイバーシティ&インクルージョン」、「6. コンプライアンス・ガバナンス」の6つを特定しました。これらのマテリアリティに本業を通じて取り組み、サステナビリティに貢献していきます。

【参考】

- ・「グループ長期経営方針策定」 <https://www.mitsufudosan.co.jp/corporate/innovation2030/>
 - ・「グループマテリアリティ」 https://www.mitsufudosan.co.jp/esg_csr/approach/materiality/
- *なお、本リリースの取り組みは、SDGs(持続可能な開発目標)における3つの目標に貢献しています。

